

学校再開に向けての学校の取り組み【重点項目】

一宮市立中島小学校

登校、下校について

- 集合場所・通学団（大人数で密集しない、近距離で会話・発声を控える、1列で並び）
（新1年生については上級学年の子と並んで登校してもよい）
- 登下校中の熱中症対策（必要に応じてマスクの着脱、水分補給）

換気を徹底する

【対策】

- ・出入口の扉は、常時開放しておく。
 - ・窓を開け、空気の流れをつくる。
 - ・放課には、扇風機により、空気の流れをつくる。
- ※常に換気をするため、体調管理をする上で上着等をご準備ください。

多くの人数が密集して集まる場所を設定しない

【対策】

- ・教室では、机を離し、できる限り距離をとる。
- ・全児童があつまる集会は実施しない。
- ・実施する場合も、運動場など密集しない環境を作り、実施する。

近距離での会話や大声での発声を控える

【対策】

- ・授業でのグループ学習やペア対話は行わない。
- ・国語の一斉音読、英語のアクティビティ、音楽の歌唱は控える。体育で接触ある活動はしない。
- ・給食時の会話を控える。
- ・マスクの着用を徹底する。

※常時着用するマスクに加えて、予備のマスクを持たせてください。

手作りマスク作成方法「子どもの学び応援サイト」

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/

手洗いを徹底する

【対策】

- ・登校したら昇降口にて消毒をする。
- ・朝の会や放課が終わったら、教師の確認のもと、手洗いをする。その際、手洗い場に密集しないように配慮する。
- ・給食前には、教師の確認のもと、手洗いと消毒をする。その際、手洗い場に密集しないように配慮する。また、担任による給食当番の健康観察を行う。

健康観察を徹底する

【対策】

- ・家庭で Google フォームの「健康チェック」により体温や体調を入力してもらう。
- ・朝の会で、健康観察を行う。検温を忘れた児童については、教室にて検温する。
- ・体調不調者が出た場合は、教師が保健室まで引率する。
- ・37.5℃以上の発熱のある児童については、すぐに帰宅させる。
- ・教職員自身も体温や体調を記録し、自己の体調管理をする。